

角田市 地震防災マップ

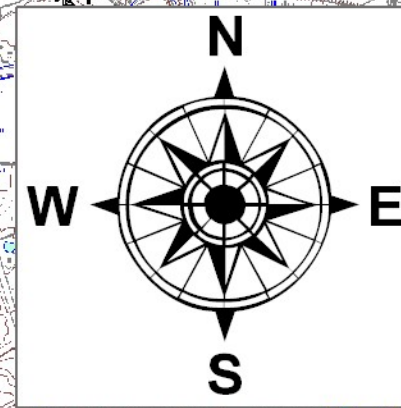
【地域の危険度マップ】

(長町ー利府線断層帯地震による木造家屋倒壊危険度によるもの)

凡例

地域内の建物の中で
全壊する建物の割合

- 危険度 7 30 ~ %
- 危険度 6 20 ~ 30 %
- 危険度 5 10 ~ 20 %
- 危険度 4 7 ~ 10 %
- 危険度 3 5 ~ 7 %
- 危険度 2 3 ~ 5 %
- 危険度 1 0 ~ 3 %



0 500 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 m

この地域の危険度マップは、地域が揺れやすさマップ(長町ー利府断層の地震)において示された強さ(震度)の揺れとなった場合に、地盤の液状化の影響を含めてどの程度の建物被害(全壊相当)が生じるかを100メートルメッシュ毎に評価し、相対的に表したものです。

地震の発生の仕方によっては、被害の状況がこれよりも大きくなったり、小さくなったりすることがあります。

長町ー利府断層は、仙台市から利府町にかけて、ほぼ南北に延びる長さ約40kmの活断層です。約3000年に一度程度の割合で繰り返し地震を起こし、最後の活動はは約2000年前ではなかったかといわれています。マグニチュード7.1を想定しています。